

# 令和6年度 浜松市立北浜南小学校 学校評価報告書

## 1 自己評価

自己評価結果、考察及び改善方策  
別紙（学校便り）のとおり

## 2 学校関係者評価

2月3日（月）に開催した学校運営協議会において、自己評価結果、考察及び改善方策について委員に報告した。委員からは以下のような意見があった。

- ・ アンケートの結果が表で示されているが、円グラフの方が見てすぐに分かるのではないか。
- ・ 「かんがえる子」「やさしい子」「たくましい子」それぞれの部において子供たちの委員会活動が充実していたことが分かる。先生と子供たちと一緒に作り上げていくことは、素晴らしいことであり、自己肯定感も上がっていくことだと思うので、今後もぜひ続けていってほしい。
- ・ 運営委員会が考案したキャラクター「にじあめちゃん」とはどのようなものなのか教えてほしい。
- ・ 朝の読み聞かせボランティアの数が少なくなっている。もう少し人数が増えればいい。人数が増えれば、低学年だけでなく、高学年にも読み聞かせに行くことができるので、保護者にも引き続き声を掛けてほしい。
- ・ いじめられている側だけでなく、いじめている側にも働き掛けをしてほしい。

## 3 学校関係者評価を受けて

学校関係者評価を基に、以下の点について改善を図る。

- ・ 今年度も行ったあいさつに関する活動を推進し、多くの子供が自分から進んであいさつできる雰囲気づくりをする。（委員会活動、いい声掛けデー等）
- ・ 随時保護者に読み聞かせボランティアを募集したり、学校運営協議会の方にも呼び掛けに協力していただいたりすることで、読み聞かせをしてくださる人数を増やしていく。
- ・ 今年度に引き続き、スローガンにもなっている南っ子あいあい（㊦いさつ・㊧いじめ0・㊨ったか言葉・㊩っ生懸命）を推奨し、いじめが起きにくい温かな集団作りを行う。
- ・ いじめ対策については、定期的に行っている生徒指導委員会やいじめ対策委員会で情報共有をしたり、事例を通してインシデント（問題が発生する可能性がある事態）への意識を高めたりする。
- ・ いじめに関する事例検討や対応方法の研修をし、適切に対応できるようなチーム体制づくりを整えておく。